

令和6年度 第3回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年6月28日(金)
2. 会 場 星雲会館 東雲の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後4時47分
4. 出席者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課対策監 野 尻 政 徳
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課課長補佐 古 谷 卓 也

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第12号 就学援助申請に係る審査について
日程第6 協議、報告事項
・各課業務報告
・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第3回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、
会議録署名者を指名します。本日、小口晃生委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 6月定例議会の報告

6月5日より26日までの会期で6月定例議会が行われました。今回は3人の議

員さんから一般質問があり、私と事務局長で答弁をしました。

桂川融己議員からは、南飛騨アートプロジェクトへの小中校生の関わりについて質問がありました。参加アーティストの表現方法によって、子どもたちの関わりができれば参加させていただくスタンスであること。また運営面でのボランティアには積極的に関わりたいと答弁しました。

続いて下平裕次郎議員からは、ICT教育の取組状況と成果と課題とタブレットや電子黒板の導入の方向性について質問がありました。小中学校では、主体的に子ども自身が課題に対して追求し続ける授業づくりに取り組む中でタブレット端末は不可欠であること。一人一人が自ら追求する学びと他者と話し合いながら追求する学びの推進のためのタブレット端末の活用について実践例を紹介しました。成果として、子どもたちが課題に対して追求し続ける授業が多く見られるようになったこと。課題として追求し続けるためのタブレットの活用の更なる研究。教師の活用力の格差。現在使用している端末の更新が課題と答弁しました。

タブレットの導入につきましては、導入から4年が経過し、来年度からは、国の情報機器整備事業費補助金を活用しながら更新を進め、最新のICT環境を維持する方針であると答弁しました。県の共同購入に参加し、機種を選定や同時に導入すべき周辺機器などの仕様の選定等も含めて協議している段階であり、タブレット本体とキーボード、タッチペン等は、補助率3分の2で国庫補助対象となり、その他に必要なソフト導入経費や初期設定料及び教員の端末については補助対象外となっていることを付け加えて話しました。

また、電子黒板に関しては、現在、金山小学校と萩原小学校に設置、その他の学校には、全ての普通教室に大型モニターを設置していること。小中学校のICT環境を検討するため、教育委員会事務局と教員等の代表により「ICT整備事業ワーキンググループ」を組織しており、ICT環境の推進については、ワーキンググループでの協議も参考とし、学校の適正規模等も見据えた学校施設の改修と合わせて、検討していきたいと答弁しました。

また、下平議員からは、給食費の無償化について質問がありました。昨年度、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、物価高騰による食材費の増額分を公費で負担することと3か月分相当の児童・生徒の給食費を無償化したことを伝えました。今年度、国庫補助はありませんが、食材費の上昇分を公費負担して給食費を据え置きと中学生の給食費半額助成を行い、保護者の経済的支援を行っていることを伝えました。学校給食費無償化につきましては、国に先行して実施する考えは現在のところないと答弁しました。

続いて今井政良議員からは、教材費等の無償化について質問がありました。教育予算の編成における優先順として、第1に「子どもの安全安心」次に「子どもの学校での環境・生活・学びの整備」、その次に「保護者への支援」と考えており、更にバランスよく進める考えを示しました。厳しい財政状況の下で、教材費を含む保護者への経済的支援についても、この考え方を軸にして、子育て施策全体の中で検討していきたいと答弁しました。また、低所得世帯など経済的支援を必要とされる方へは、「要保護準要保護児童生徒就学援助費」を通じて、給食費の減免や学用品、新入学用品等の援助費を支給していることも付け加えて答弁しました。

2. ケチカン、ペンサコーラ派遣団

今年度もケチカン市とペンサコーラ市の生徒の交換事業を行い、5月30日から6月10日までペンサコーラ訪問団10人が、6月6日から17日までケチカン訪問

団 17 人が下呂市を訪れていました。市長表敬訪問、下呂市の小中学校訪問、そして今年には様々な体験活動も行い交流を深めていただきました。6月9日にはペンサコーラ訪問団さよならパーティー、6月16日にはケチカン訪問団さよならパーティーに事務局長、教育総務課長とともに参加し、感謝の言葉を述べてきました。

3. 下呂市少年の主張大会の報告

6月8日、第19回下呂市青少年育成市民会議が開催されました。会は、わかあゆ賞受賞者の表彰、少年の主張下呂市大会、そして、地域を知り、地域から学ぶ実践発表として、「地域の子は地域で育てる」と題して、下呂小中コミュニティスクール会長：裁 昭人さんが、職場体験学習「寝屋子学習」の取り組みを発表しました。少年の主張大会では、各中学校から6名の代表の生徒さんがそれぞれの思いを堂々と発表していただきました。最優秀賞には、下呂中学校3年中島璃子さん、優秀賞には、金山中学校3年井戸啓人さんが選ばれました。中島さんは、「一人歩き」と題して、職場体験などから「試行錯誤する中でよりよい考え方をみつけていく生き方、中学生として社会へ参画するべき」と主張しました。井戸さんは、「感謝を伝える」と題して「家族の形の違いが、不幸を決める決定打ではない。」誇りに思う母へ感謝の言葉を述べました。両者を含め6名の主張は、私たち大人の胸にも突き刺さるものでした。この二人には、飛騨地区の主張大会に下呂市代表として推薦されました。

4. 下呂市中学校体育連盟主催大会の報告

下呂市中学校体育連盟主催の大会が開催されました。陸上においては6月9日に、他の競技については6月22日、23日と明日29日の三日間で行われます。22日、23日の様子から、特に3年生は、頑張ってきた成果を思う存分発揮した姿を見せていたと思います。また今年度は、部活動の地域移行完全実施の年です。陸上競技部がない萩原北中学校が陸上競技大会で女子総合優勝をしたことは、まさに地域移行の賜物です。地区大会においては、6月15日に陸上競技、他の競技は、7月7日より行われます。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からの報告はございません。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 続きまして日程第5、議第12号 就学援助申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 日程第5、議第12号について、承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認といたします。

教育長 日程第6、協議、報告事項になります。各課の業務報告をお願いします
(教育総務課長 説明)

(学校教育課対策監 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課課長補佐 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。
(質疑等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。
(文化財課長 菅田川の天然記念物「オオサンショウウオ」交雑問題について及び、ブラ萩原「萩原地区」で街歩きについて説明)

教育長 ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。

細江委員 現在、オオサンショウウオが生息しているのは、下呂市内で菅田川だけなのでしょうか。

文化財課長 今、確認されているのは、菅田川、それから郡上が有名な生息地になっています。昔、飛騨川でも確認されたことがあります、それ以降は話を聞いたことはありません。白川町では確認されていますので飛騨川では生息できる環境にはあります。生息については、岐阜県から東では確認されていません。

小口委員 この近くでも「はざこ」と呼ばれている。その名前が残っているということはやはりこの辺りにも生息していたのではと強く思います。だから菅田川だけではないような気がしています。

三木委員 憂慮される事態であると思いますが、これを小中学校で教科教材として取り上げる、なぜ駆除が必要になるのかだとか、地元で起こっているこういった問題を学校の授業で取り上げてもらえればと考えます。

文化財課長 学校の児童生徒さんに知ってもらえたらと思っておりますが、まずは金山菅田地域の方々に、この状況について説明会ができたかと計画しています。

教育長 今年は何匹捕獲する予定ですか。

文化財課長 50 個体の捕獲の予算要求をし、進めていきたいと考えています。

教育長 その他、よろしいでしょうか。
(学校教育課対策監 教育支援センターの利用状況及び部活動のクラブサポートの現状について説明)

教育長 最初に教育支援センター関係について、ご質問等はございませんか。

河尻委員 萩原地域以外の方は、家族送迎によるのか、公共交通機関により通われているのか伺います。

学校教育課対策監 詳細な確認は取れていませんが、送迎により利用しているという話は伺っています。公共交通機関については現時点で情報がございません。

教育長 教育支援センターの利用については、良い方向に向かっているということでしょうか。

学校教育課対策監 はい。その通りです。かなり利用者が増え、その利用者にとって心地よい空間があって、継続して利用してくださるという事実はございます。ただ、これからです。その子が、さらに幸せになるような空間づくりを引き続き気をつけながら継続したいと思います。

三木委員 個人的にニコリエを見せていただきました。いろいろな年代の子が混在していて、とてもよい雰囲気であると感じました。ただ、ニコリエは、隣にこども園もありと駐車場が広いわけではないので、その点が課題かなと伺いました。駐車場に関し何か進展はありますか。

学校教育課対策監 駐車場に関しましては、申し訳ありませんが今のところ具体的にお話しすることはございません。ただ、車同士はもちろん子どもたちが歩いてそこに来るという現状にありますので、そういった注意喚起も含めて、今後しっかり検討していく必要があると認識しております。

教育長 次に部活動のクラブサポートについて、ご質問等はありませんか。

教育長 クラブサポートにお願いする研修について状況を教えてください。

学校教育課対策監 現在の予定についてお話をさせていただきます。年度内に2回クラブサポートの支援を受け、指導者研修会を開く予定です。時期は11月頃と2月頃と予定しています。1回目は、指導者に対して栄養学を中心にした指導者講習会を開く予定です。中学校の子ども達に対して、技術の指導といったものは多くあるのですが、栄養面でアプローチをかけるということはなかなかありません。今回、大変いい機会をいただきましたので、ぜひ今年度、計画をと思っております。2回目については、トップアスリートから直接何かしら、具体的な指導をいただければというふうに考えています。例えばトップアスリートを指導している指導者、そのあたりは現在調整中ですが、どんな競技でいくかということも含め、検討している最中です。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(学校教育課対策監 夏季の教育指導実践講座について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を7月26日に開催することとし、これをもちまして第3回下呂市教育委員会を閉会いたします。